

# 院内教育研修計画

活動目標:倫理的思考のもと専門性を発揮し、協働で地域の人々を支援する看護師を育成する

	目標	研修内容	研修方法	対象者
2年目研修	・患者の個別性を捉え家族背景をふまえた看護を提供する	・ケーススタディ 手法について学習し看護過程を展開する 生活過程を整える関わりを実践、評価する	講義 発表	採用2年目看護師 (中途採用者含む)
	・新人看護師と共に成長する	・プリセプター研修 プリセプターの役割を理解し、情報交換し支援に活かす	講義 ディスカッション	プリセプター
3年目研修	・リーダーシップについて理解する	・リーダーシップ研修Ⅰ リーダーシップを発揮するとは	講義	3年目看護師
5年目研修	・リーダーシップを発揮し、PDCAサイクルをまわす	・リーダーシップ研修Ⅱ 講義受講後、自己の課題に取り組み結果を発表する	講義 グループワーク	5年目以上の看護師
実習指導者研修	・効果的な実習指導を行うことができる	・臨床指導者研修 実習指導に必要なスキルを高める	講義 グループワーク	3年目以上の看護師
		・実習指導打ち合わせ会 目標の共有と受け入れ体制の確認 ①実習の年間計画について・会議運営について ②新規実習受け入れ工の準備など ③新規実習受け入れ工の実習指導評価	会議形式 企画 書不要	看護学生担当看護師
院内教育担当者研修	・院内教育担当者としての役割を理解する	・院内教育担当者の役割について	講義	教育担当看護師
看護師研修	・職業人としての自覚を持ち、倫理に基づいて行動できる	・事例検討 事例検討を通し、問題点、倫理に基づいた行動について気付く力を養う	グループワーク	5年目以上の看護師